

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 20-002)

1 パラオに対し、日本の Pan Pacific International Holdings から寄付された新型コロナウイルス予防用の消毒用アルコールジェルと泡ハンドソープ 1,000 本が、JAL チャーター機による無料配送により、3 月 28 日パラオ国際空港に到着した。到着時には在パラオ日本国大使館の柄澤大使とパラオのマルグ国务大臣（外相）が訪れ、同大臣からは「この支援を実現した全ての人々に感謝状を送りたい。高齢者のウイルス感染防止に活用したい。」との発言があった。パラオでは新型コロナウイルスの感染例はまだ報告されていない。

[原文](#)

(31st March 2020, Island Times)

※以下の Island Times は、時間帯によって表示に時間がかかる場合やアクセスできない場合がございます。その際は、お手数ですが時間をしばらくおいてから再度お試しください。

2 世界銀行は太平洋経済に関する最新の情報で、サモア、フィジー、クック諸島などの観光に依存する国々の経済の急速な縮小を示すとともに、パプアニューギニアのように資源に依存する国では、石油とガスの価格が急落し、景気後退に転じ、歳入が落ち込むと予測した。また、太平洋の国々は、衛生管理能力に限界があり、社会的セーフティーネットワークがほとんどなく、政府が多額の借金を抱えているため、財政は打撃を受けており、これらの国に対して大規模経済圏が債務救済をする必要について指摘している。世界銀行は、東アジアと太平洋の両地域に対する 140 億米ドルの資金調達パッケージをすでに発表しており、アジア開発銀行も同様の発表を行い、いくつかの国に助成金を提供している。オーストラリアも、財政援助の可能性に言及している。

[原文](#)

(2nd April 2020, Radio NZ)

【COVID-19 による海運等への影響関係】

3 COVID-19 により各国が出入国を封鎖し、主要港における船員の交代ができない問題について、船員を国際的に認められた重要労働者として、旅行制限の免除やグローバルに調整された乗組員の変更を可能とするなど、解決策を模索する動きがみられる。英国が船員を重要労働者として認め、またシンガポールが「特別な事情」の場合には船員の交代を許可すると発表するなど前向きな兆候もあるが、船員交代問題の解決には、全く別の問題として、（船員が交代地まで国際的に移動する上で）航空移動の制限が大きな障害となっている。（通常は多忙を極めるシンガポール・チャンギ空港でも、現在は午前 10 時から深夜までの出発はわずか 10 便であることから、結局シンガポールで認められる

船員交代も、地元シンガポール人やマレーシア人といった小さい範囲に限られる可能性が高い。)

[原文](#)

(31st March 2020, Seatrade Maritime)

4 新型コロナウイルスの影響で中国からヨーロッパ向けの輸送需要が減少し、外航海運業者は、太平洋航路 10 航海とヨーロッパ航路 5 航海を欠便にすると発表（数字は、専門分析会社 Sea-Intelligence によるもの）。マースク社も、ヨーロッパ、地中海、太平洋の航路で新たに 3 航海を欠便にすると発表。専門家によると、チャイニーズ・ニューイヤー時の欠便は中国の工場閉鎖により供給が減少したことが原因だったが、現在は中国での生産は回復しており、むしろ検疫と社会的距離をとる措置のため世界の経済が休止し、需要が低下していることが原因である。現在の需要による欠便は旧正月ほどには達していないが、今後数週間で変化する可能性がある。

[原文](#)

(27th March 2020, Supply Chain Dive)

5 新型コロナウイルスによる封鎖が世界全体の経済に波及する中、世界の石油市場は、破壊的な需要の喪失に直面し（世界は通常 1 日に 1 億バレルの石油を使用しているが、ここ数週間で、その 4 分の 1 が減少したと、トレーダーやアナリストは推測）、手に負えない余剰に苦しめられている。当面の問題は、適当な貯蔵場所の不足であり、多くの市場の陸上タンクは満タンであるため、業者は使用していない超大型タンカーへの貯蔵を余儀なくされている。

[原文](#)

(30th March 2020, Singapore Business Times)